

# 希望が丘東地区



希望が丘東地区は、希望ヶ丘駅・厚木街道の北東部の丘陵部に開けた住宅地です。戸建ての住宅を中心に希望が丘中学校周辺には集合住宅が散在しています。

地区担当：今宿地域ケアプラザ

## 地域の福祉保健施設

### 子ども

#### 保育園

- ① 市立中尾保育園
- ② 旭はるかぜ保育園

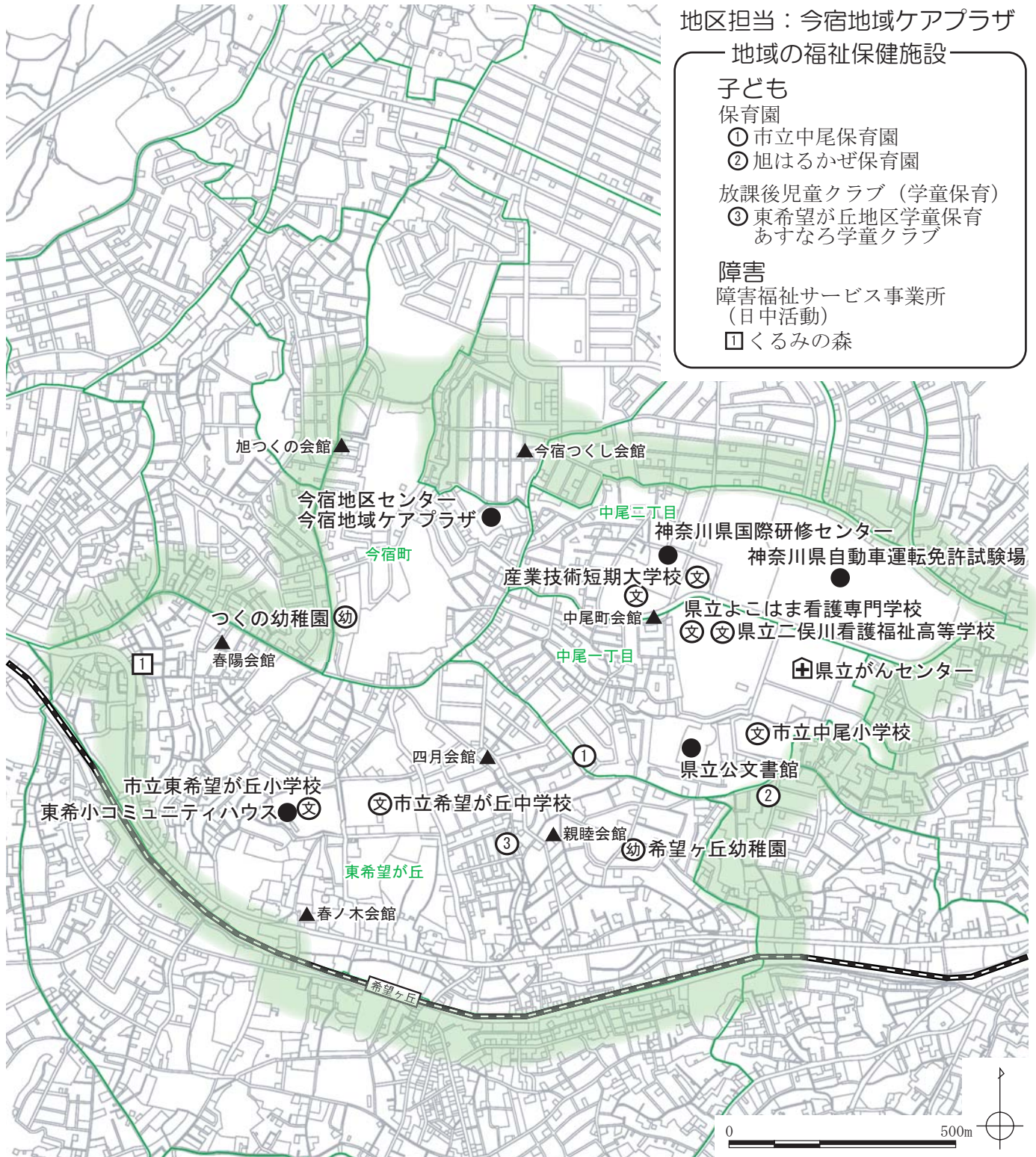
#### 放課後児童クラブ（学童保育）

- ③ 東希望が丘地区学童保育
- あすなる学童クラブ

### 障害

障害福祉サービス事業所  
（日中活動）

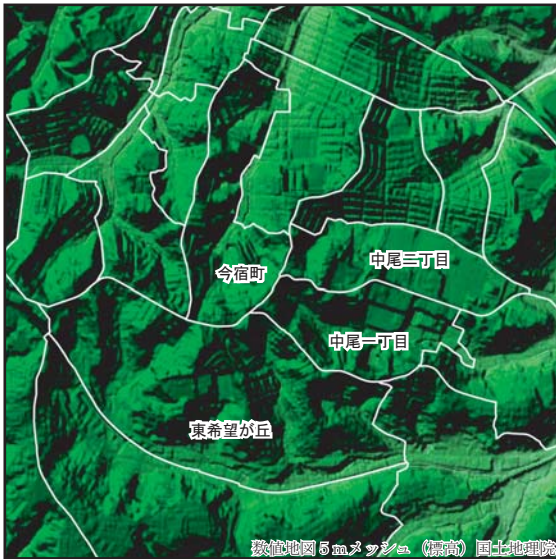
- くるみの森



実際の地区範囲は、町・丁目単位とは限らず地図上に正確に表すことは困難なため、およその範囲で表現しています。地域の状況を把握するための参考データとしてお取り扱い下さい。

背景図：横浜市都市計画基礎調査

## 【地区周辺の地形】



## 【総人口に対する5歳階級別人口の割合】



※人口データは町丁目単位までしか集計されていないため、一つの町丁目複数の地区にまたがっている場合は、所属面積の大きい地区に含めて作成しています。そのため、グラフと表は東希望が丘、中尾一丁目・二丁目、今宿町のみの数字となります。したがって、上記データは地域の概況を把握するための参考としてお取り扱い下さい。

## 地区データに見る特徴

- ・希望ヶ丘駅北側一帯の、総じて南斜面の丘陵地を中心とした地区ですが、何本かの谷戸筋が入り、地形の構成は複雑です。
- ・30歳代後半から40歳代前半が最も多く、0～6歳の人口も2.8%増加していることから、いわゆるファミリー層を中心とした地区といえます。
- ・総世帯数は5.6%の伸びを示しており、総人口も2.2%増加しています。
- ・但し5歳階級別に詳しく見ると、20歳代後半から30歳代にかけてと50歳代の減少が目立っています。
- ・団塊の世代の割合は区平均と比較して小さく、高齢者の増加も比較的小さなものとなっていますが、5年前より642人、19.2%増加しました。

## 【世帯数及び人口】

|                   | H17.3<br>(総数比)      | H22.3<br>(総数比)      | H17-22<br>増減比率 |
|-------------------|---------------------|---------------------|----------------|
| 総世帯数              | 7,320 世帯            | 7,728 世帯            | +5.6%          |
| 総人口               | 17,392 人            | 17,778 人            | +2.2%          |
| 0～14歳<br>(内、0～6歳) | 2,432 人<br>(14.0%)  | 2,416 人<br>(13.6%)  | -0.7%          |
| 15～64歳            | 11,621 人<br>(66.8%) | 11,381 人<br>(64.0%) | -2.1%          |
| 65歳以上             | 3,339 人<br>(19.2%)  | 3,981 人<br>(22.4%)  | +19.2%         |

住民基本台帳及び外国人登録人口合計 (東希望が丘、中尾一丁目・二丁目、今宿町)

## 希望が丘東地区の活動情報

(平成22年9月末現在)

**子育て地域サロン  
「親子サロン」**  
毎月第4月曜日  
時間：10:00～14:30  
場所：今宿地域ケアプラザ  
親子で気軽に集い、交流する場です。

**地域サロン  
「歌声喫茶」**  
毎月第1土曜日  
時間：11:00～12:30  
13:15～14:45  
場所：今宿地域ケアプラザ  
地域の皆さんが気軽に集い、交流する場です。

**食事サービス  
「希望が丘竹の会」**  
毎月第2土曜日  
時間：12:00～13:30  
場所：今宿地域ケアプラザ  
高齢者等を対象に、会食会を行っています。

**町ぐるみ健康づくり教室  
「希望が丘東地区町ぐるみ健康づくり教室の会」**  
月1回  
場所：今宿地域ケアプラザ  
健康体操、ウォーキングなどを通し健康づくりを行っています。



**食事サービス  
「わかたけの会」**  
毎月第2・4木曜日  
時間：10:00～15:00  
場所：今宿地域ケアプラザ  
高齢者等を対象に、配食を行っています。

**地域ボランティア「希望」  
生活・送迎支援**  
  
希望が丘東地区生活支援  
「ゆりの会」  
生活支援

**特定非営利活動法人ひだまり  
介護保険事業・聴覚障害者の集いの場**

- ・地域には他にも様々な活動があります。
- ・活動についてのお問合せは、今宿地域ケアプラザ 旭区社会福祉協議会 へお気軽にどうぞ。

## これまで（第1期）の活動

### これまでの活動の目標・方向性

お年寄りから子育て世帯まですべての人々が安全・安心して暮らせる町を作るために、地域として何ができるのか、地域ぐるみで協力し、支えあう取り組みがスムーズにできることを目標としました。

### これまでの活動の振り返り

#### ● 災害時要援助者ささえあい事業

災害時避難が困難な方、不安に思っている方への支援を地区全体で取り組みたいと考え、平成19年度より本事業をスタートしました。

- ・ H19 年度、要援助希望者の調査を実施し、地区の現状を把握（民児協中心にして実施）
- ・ H20 年度、連合自治会、地区社協、民児協よりメンバーを選出し、調査委員会を立ち上げ、調査を実施。要援助希望者に笛、懐中電灯等を民生委員を通じて配布。調査データ（安全カード）の原本は自治会長が保管、民生委員はコピーを所有
- ・ H21 年度、調査対象を高齢者、障害者に絞り込んで、要援助希望者調査を実施。要援助希望者に本人の安全カードコピーと透明保管ケースを民生委員を通じて配布。安全カードの原本は自治会長が保管。民生委員はコピーを所有
- ・ H20年度、H21年度は「ほたるふぁんど」を申請し、これを主な資金として事業を実施

#### ● ささえあい情報マップ見直し事業

地域のことを皆が簡単に知ることを目指して、平成17年度に作成した「ささえあい情報マップ」の見直しを目的として、情報マップづくり分科会を立ち上げました。委員会のメンバーは、支えあい連絡会の高齢者、障害者、子育て、ボランティアの各部会から選出しました。

本事業を進めるにあたり「ほたるふぁんど」を申請し受理されました。

ささえあい情報マップ(表紙)



#### ● 当地区で継続的に行われている地域交流の場作り事業

- ・ 地域一斉清掃：主要道路は連合自治会、各種団体、中学生ボランティアによる清掃、生活道路は各自治会、小学生による清掃
- ・ 祭り事業：盆踊りと模擬店出店、延べ2000人以上の地域住民が参加、中学生ボランティア参加
- ・ 敬老のつどい：約 400名強の住民が参加、老人会主体の合唱や演芸、地区の小・中学生も参加
- ・ 大運動会：自治会対抗の大運動会、約1000名の住民が参加
- ・ ふれあい広場&福祉バザー：模擬店、遊びコーナー、体験コーナー、バザーに約1000名の住民が参加
- ・ ふれあい演芸会：地域の芸達者の人々が出演、延べ350名の住民が参加



敬老のつどい

#### ● その他の活動

老人会の人々を中心にして、小学校の登校、下校時に合わせて、児童の見守り活動を実施しています。

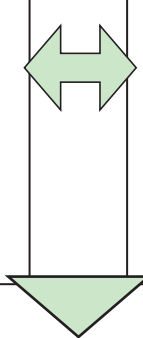
以上の活動を通じて、地域住民が地区のことを十分理解できるようになればと考えております。地区に対する理解が進めば、安全・安心なまちづくり、お互いが声をかけあえるまちづくりができるのではないかと考えています。

地域の強み

連合自治会、地区社会福祉協議会及び民生委員児童委員協議会が中心となり、地区内の自治会、各種団体、小・中学校、中学生ボランティアの協力を得て、多くの事業を実施しているが、毎回、どのイベントも参加者が多く、たいへん盛り上がっている。

現在の課題

地区住民全体が高齢化していることもあり、事業実行メンバーが固定化、高齢化している。新しいメンバーを増やそうと努力しているが、なかなか思うようにならない。  
また、地区内に連合自治会、地区社協に未加入の町内会がいくつかあり、加入依頼を定期的（年1回）に行っているが、色々な事情により加入困難となっている。



5年間の重点取り組み(計画)の方向性

5年後の目指す目標

すべての人々が安全・安心して暮らせる町づくりを目指して、地域の人々の多様な交流を展開し、連合自治会・地区社協の取り組む事業への一層の参加を図り、お互い困ったときに素直に助け合える環境づくりを進めていく。

具体的な活動の取り組み

現在取り組んでいる事業を確実に実行すること、事業実行メンバーの増員と世代交代、未加入町内会「ゼロ」を目指します。

● 災害時要援助ささえあい事業

連合自治会、地区社協、民児協を中心に、地区内の自治会長の協力を得て、災害時要援助者の調査を継続実施する。

さらに、各自治会が災害時に実効ある援助ささえあい活動ができるように、「災害時要援助支え合いマニュアル」を作成し、これを各自治会に配布する。



災害時安全カードとケース

● ささえあい情報マップ見直し事業

支え合い連絡会、マップ作成委員会にて情報マップ改訂版を作成し、全世帯に配布する。ささえあい情報マップに記載する主な情報は以下の通り。

- ・自治会町内会エリア地図
- ・連合自治会、地区社協、地区各種団体の説明
- ・災害時対応情報（防災拠点、井戸協力の家、浸水想定地域、等）
- ・子育て情報（赤ちゃん教室、親子サロン、子育てフェア等、各子育てグループ紹介）
- ・地域ケアプラザ内にある地域包括支援センターの活動内容紹介